

芳養公民館だより

未来へつながる道
JUNCTION TO THE FUTURE 田辺市



令和8年3月号 No.509

発行：芳養公民館 館長：小川 鏡 主事：小倉 淳志

住所：田辺市芳養松原一丁目15-8

電話：0739-22-1429 FAX：0739-23-1909

グラウンドゴルフ大会を開催します！ in芳養小学校

【日 時】 3月15日(日)

・受付：9:30~10:00 ・開始：10:00~

◆雨天等による中止の場合は、開催当日の8:00時に決定し、代表者の方に連絡します。

【場 所】 芳養小学校 グラウンド

【参加資格】 芳養公民館区に在住又は在勤の方

【チーム編成】 ①男子の部、女子の部ともに1チーム4名とします。(2名補欠登録可)

②男女混合チームは男子の部とします。

③地区単位で編成。できない場合は原則2地区で編成。

【参加申込】 3月9日(月)までに芳養公民館へ参加申込書を提出していただくか、
右の二次元コードからお申し込みください。



ファミリーバドミントン大会を開催しました！

1月29日(木)19時から、田辺市体育センターでファミリーバドミントン大会を開催しました。

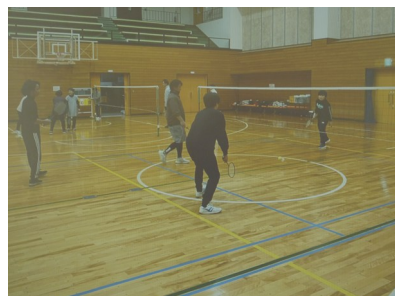
12チーム、計36名の皆さまにご参加いただきました。

今年一番の大寒波の到来で外は震える寒さでしたが、体育館の中では白熱したラリーの応酬が続き、熱い戦いの大会になりました。

ファミリーバドミントンは老若男女関係なく楽しめるスポーツで、初めて参加された方からも、楽しそうな笑い声がっぱいの大会でした。

大会の結果は次のとおりです。

- ★ 優勝：井原B
- 準優勝：田中A
- 3位：田中B



人権学習会を開催しました！

1月24日(土)芳養公民館で人権学習会「おしゃべりしませんか？」を人権擁護連盟田辺支部女性問題部会との共催により実施し、18名の方にご参加いただきました。

ビデオ『家庭の中の人権カラフル』を鑑賞した後、グループに分かれて感想や意見を「おしゃべり」していただきました。

話が弾み、和気あいあいと「おしゃべり」をする中で、日常生活の中にも人権に関わるいろいろな気付きがあることや身近な人権について考えるきっかけになりました。

また、人権の大切さを感じていただき、ご家庭にも人権意識を持ち帰っていただけたのではないかと思います。



芳養公民館スマホ講座を開催しました！

令和7年度芳養公民館スマホ講座は、令和7年12月16日(火)から令和8年2月26日(木)までの間に、全5回実施しました。

「はじめてのスマホ入門編」「スマホ基本編」「スマホ基本編2」「はじめてのLINE入門編」「LINE基本編」を行い、延べ25名の方にご参加いただきました。

参加者からは「スマホ講座に来てよかった」「とても参考になった」など、うれしい感想を多数いただきました。

今回の講座だけでスマホを使いこなせるようになるのは難しいと思いますが、怖がらずに使い続けることで、スマホを楽しんで活用できるようになると思います。



3月の古紙回収予定日【第1・3火曜日】
3日(火)・17日(火)

◎当日の午前中に、芳養公民館前の駐輪場スペースに出してください。

◎回収できるものは雑誌・新聞・ダンボールです。

◎必ず紙ヒモでくくってください。

※回収日以外は、回収できませんので持ち込まないでください。



芳養小学校



健・考・和

3月号
文責 中村 光伸
TEL 22-1422



第152回 卒業証書授与式 令和8年3月23日（月）

校庭の木々の芽のふくらみにも、春の訪れが感じられる季節となりました。
34名の児童が芳養小学校を卒業します。新しい場所で夢と希望を持って力強く歩んでいってくれることを願います。

『音楽鑑賞教室』を開催しました！！

— バンドネオン奏者の三浦一馬さんのMCより、 キャリアについて考える —

1月23日（金）に、バンドネオン奏者の三浦一馬さんがピアニストの京増修史さんと一緒に本校に来てくださり、子どもたちのために鑑賞教室を開いてくれました。

近年、ヴァーチャルな世界でさまざまな体験ができる時代となりましたが、この日は、本物の音に触れる体験をさせていただきました。画面やスピーカーから聞こえてくる音ではわからない、本物の「音の力」を感じました。演奏が始まると子どもたちは心地よい音色に聞き入っていました。また、最後には校歌を演奏していただき、その演奏に合わせて子どもたちも熱唱しました。



各教室で鑑賞教室の話をしたとき、「バンドネオン」という楽器の名前を聞いてどんな楽器かイメージできた人はいなかったと思います。実物を目にする、音楽室にある、ある楽器に似ているという声が上がりました。「アコーディオン」です。しかし、三浦さんの解説によると、両者は「似て非なるもの」ということでした。「バンドネオン」には、アコーディオンにあるピアノのような白と黒の鍵盤がありません。代わりに、右に38個、左に33個、合わせて71個に及ぶ直径1cmほどのボタンがずらっと並んでいるのです。ボタン1つに対して音は1つ。しかも、ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ドが不規則に配置されているのが特徴です。たとえば、「ド」が端っこで、遠いところに「レ」があって・・・という感じです。さらに、押しながら引っ張ると音が変わったりする複雑なつくりになっていました。三浦さんは、このような解説を演奏の合間に楽器を手にしながらかかりやすくしてくださいました。

三浦さんが、この「バンドネオン」という楽器に出会ったのは、10歳（小学校4年生）のころだと教えてくれました。夕食後に家族とテレビを見ていたとき、たまたま「バンドネオン」が映ったそうです。演奏されていたのは、聞いたことのない大人っぽい音楽だったそうですが、メカ大好き少年だったこともあり、機械仕掛けのビジュアルに衝撃を受け、プロの演奏家を志すに至ったそうです。

複雑な作りになっている楽器を手、「これは、無理だ」とあきらめるのではなく、「面白い仕組みの楽器だ」と捉え、その楽器と関わっていった姿勢が素敵だと感じました。小学校4年生のときの出会いが、将来の仕事になっているのです。今、子どもたちの中には、自分の将来につながる何かと出会っている人もいでしょう。出会いにあとになって気づく人もいでしょう。もちろん、これから出会う人も・・・。

今回の鑑賞教室は、本物の芸術に触れる貴重な機会になっただけでなく、子どもたちが自らの将来や生き方（キャリア）について思いを巡らせる契機にもなりました。本物に触れること。心が動く体験をすること。それが、未来への第一歩になるかもしれません。今後も、心を動かされるような本物との出会いを大切にしていきたいと思っています。

大坊小学校



清く 高く のびのびと 3月号

～子どもの姿に成長が見える学校をめざして～

学校周辺の梅の白い花が満開になり、春の訪れを感じます。

2月に入り、たくさんの行事が行われています。どの行事も高学年が中心となって行っています。6年生は中学校入学を、そして5年生は最高学年を意識した姿が見られるようになってきています。縄跳び大会での宣誓をする6年生の姿や競技に向かう姿勢はとても立派で、下級生もそれに見習って頑張ることができていました。

今年度も残り1ヶ月となりましたが、どの学年も次の学年に向けて心残りのない締めくくりができるよう、みんなで頑張っていきたいと思っています。



【フリートーク】



【節分集会】



【縄跳び大会】



【誕生日集会】

お琴を教えてくださいました

高学年は音楽の時間を利用して中部地区にお住まいの真砂良子さんにお琴を教えてくださいました。

子ども達は初めての体験ということもあって、初めは不安そうに弦を弾いていましたが、譜面を見ながら慎重に音色を響かせていくうち弾き方に慣れ、楽しんで演奏する姿が見られました。一人一台ずつお琴を用意していただいたこともあり、2時間の練習で4曲も弾けるようになっていました。

低学年や中学年もその姿を見学に来て、お琴の音色やお琴を弾く上級生の姿を見たり、弾かせてもらったりして雰囲気味わうことができました。



雪が降りました



寒波がやってきて雪が降り、翌日の9日（月）には道が凍結したり、雪が積もったりしました。子どもたちはそれぞれ安全を確保しながらおうちの方のご協力の下、元気に登校しました。途中雪玉を作りながら歩いて登校する子どももいて、それを運動場で大きくして楽しむ姿も見られました。坂道の多い大坊での子どもたちの安全な登校にご協力いただき、ありがとうございました。



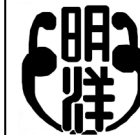
畑の野菜を活かしてできることを・・・

高学年は畑で育った大根がたくさんあるのでそれをどう活用するかを考えました。

自分たちで食べる以外に何ができるかをみんなで話し合い、子ども食堂にプレゼントしてそれを味わってもらうという意見が出ました。そこで2月9日（月）に、三栖公民館で「くるむ食堂」という地域食堂を運営しておられる花村あゆみさんにご協力いただき、大根を収穫して届けることができました。この大根は2月に開かれた地域食堂の食材として使っていただくことができました。



明洋中学校



「自主・自律・連帯」3月号

～旅立ちの春～

★第77回卒業証書授与式★ 令和8年3月6日（金）

校庭の木々の芽のふくらみにも、春の訪れが感じられる季節となりました。地域・保護者の皆さま方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

いよいよ、中学校では卒業の時を迎えました。義務教育を終えた71名は、自分で決めたそれぞれの道に進んでいきます。新しい場所で夢と希望を持って、充実した日々を送れることを願います。

◇2年生防災学習（1/19,23）

2年生は、和歌山県が作成した「きいちゃんの災害避難ゲーム」を活用して、防災学習に取り組みました。津波避難シミュレーションゲームでは、冬場の悪天候の早朝に南海トラフ地震が発生する想定のもと、地震・津波災害時に避難場所にたどり着くまでの課題を考えました。避難所運営シミュレーションゲームでは、避難所運営の担当になり、次々と発生する避難所内外の課題やトラブルに迅速に対応する活動をしました。2つのシミュレーションゲームに取り組んで、日常の備えの大切さを実感し、従事する内容や状況に応じて判断力を養う学びになりました。



◇花植えボランティア活動（1/28）

NPO法人花つぼみのご協力を頂き、花植え作業を行いました。育友会行事として取り組み、保護者にもボランティアを募集しました。保護者、ボランティアを希望した生徒、バレーボール部、バスケットボール部、生徒会の生徒達も参加し、作業を行いました。



◇第77回県下書初会中央審査会

1年生は、国語科で書初に取り組み、次の2名が中央審査会に進み受賞しました。

準特選 小坂 心都 入選 山根 三奈

地域・保護者の皆さま方
本年度1年間ありがとうございました。来年もよろしく
お願いいたします。 明洋中学校職員一同